

【お客様で自由に活用できるICタグを内蔵したファイバードラムを開発】

～RFIDに対応し、DX化による個体識別やライン自動化が可能に～

ダイカン株式会社はお客様で自由に運用可能なICタグを内蔵したファイバードラムを開発し、在庫管理、充填及び出荷判定を含めたラインの自動化、流通情報の共有化などを可能とする、これまでにはない機能を持った「スマートドラム」の提案を開始いたします。

<商標/特許出願中>

■商品イメージ



オールファイバードラム
<タグは本体に内蔵>

内蔵されたタグが発信



ICタグがあると
多くのことに利用出来ます

- ☆倉庫で…
 - ・受け入れ時のロット照合
 - ・パレット単位での棚卸し
 - ・ピッキング照合、履歴保存
 - ☆工場で…
 - ・ライン制御の自動化
 - ・内容物投入時の容器照合
 - ・製造情報の追加
 - ☆出荷時に…
 - ・出荷明細の判定
- ※活用事例詳細は裏面

■開発の背景

ファイバードラムの識別管理は缶体にラベルシールなどを貼りつけて、バーコード読み取りや目視で行っていることが一般的です。またICタグをお客様で後付けする方法もありますが、それも取り付けに費用と手間がかかる上にドラムの外面にしか貼れないため接触等での破損や脱落、改ざんの恐れを避けられません。

これを容器製造時にICタグを缶体に内蔵することで、ご購入いただいたお客様での識別に必要な労力を減らし、缶体の廃棄時にはタグの金属アンテナを簡単に分離できる構造、または紙アンテナとすることで環境にやさしいDX製品として提供いたします。

■導入について

本製品はお客様で必要とされるICタグと情報に合わせてカスタマイズいたします。ICタグ付きファイバードラム単体のほかに、リーダーやライターなど周辺装置、ラインのDX化からそれらを利用するlotシステム導入についても提携先より提案が可能です。

●お問い合わせ先

<会社名>ダイカン株式会社 <所在地>大阪府大阪市此花区島屋2-1 1-6 3

<事業内容>鋼製および紙製ドラム缶の製造販売

<お問い合わせ先> info@daikan-d.co.jp

<電話番号> 06-6466-4511

[弊社HP]



[お問い合わせ]



[動画はこちら]



【スマートドラムの運用例】

～缶体にデータを持たせるといろいろなことに活用できます～

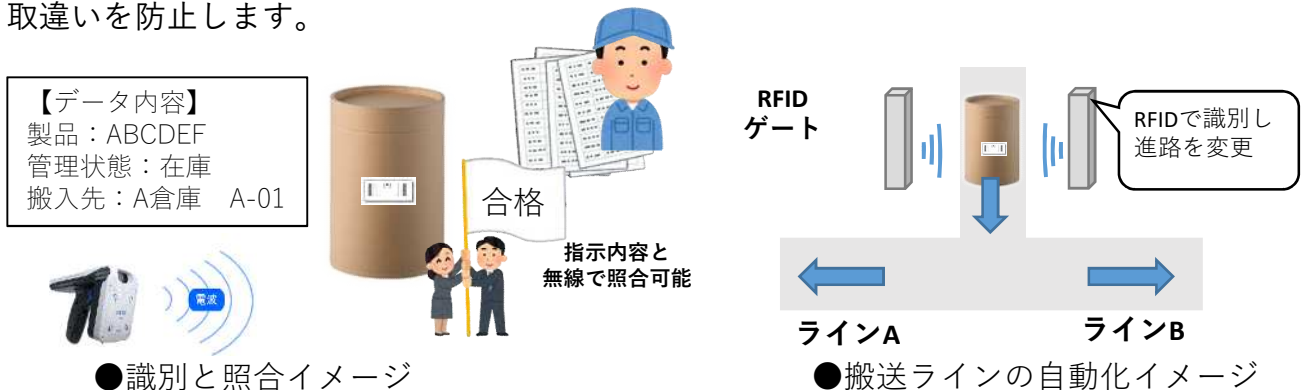
■データのリード&ライトイメージ

缶体に内蔵されたICタグへ製造データを書き込み、トレーサビリティを追加ラベル無しで実現可能です。書き込み可能な内容やデータ量はお客様に応じてカスタマイズ可能です。



■製品の識別とライン制御の自動化

製品の識別を無線で行うことで充填や出荷時の識別、搬送ライン等の制御を行い、容器の間違いを防止します。



■入出庫管理と在庫管理

リーダを設置したゲートを通するだけで複数データの読み取りが完了しますので、目視で1缶毎に読み取る必要のあるバーコードと比べて作業負荷が低くなります。

また倉庫での棚卸業務を効率化します。



■他にもこんな使い方が・・・

- ・温度センサー付タグで保管中の温度を記録することが出来ます。
- ・マニフェストとタグを関係づけると廃棄物管理に利用できます。